



TIA連携大学院共通シンポジウム開催報告

8月25日、TIA連携大学院共通シンポジウムが筑波大学総合研究棟Bにおいて開催されました。

本シンポジウムの主催であるTIA連携大学院サマー・オープン・フェスティバル実行委員会委員長で、筑波大学数理物質系長の金谷和至教授にお話を伺いました。



講演される住川雅晴先生

■基調講演 16:00~17:15
「若者に期待する更なるイノベーション」
住川 雅晴先生
産業競争力懇談会 (COCN) 実行委員長
株式会社日立製作所 顧問

■バンケット 17:30~19:00

8月25日、TIA連携大学院サマー・オープン・フェスティバル実行委員会主催による「TIA連携大学院共通シンポジウム」が筑波大学において開催され、学内外の学生や研究者ら71名が参加しました。本シンポジウムは、8つのサマースクールと2つのシンポジウムからなる今年のサマー・オープン・フェスティバルに集う様々な分野・所属・世代の人々の総合的な議論の場として企画されています。昨年に引き続き2回目の開催となる今回は、産業競争力懇談会 (COCN) 実行委員長、株式会社日本製作所顧問の住川雅晴先生を講師にお招きしました。住川先生には平成24年9月よりTIA-nano運営諮問会議議長も務めていただいています。

みな衆、
つくばに集まれ!

本シンポジウムでは、吉川晃筑波大学副学長・理事による開会挨拶の後、住川先生の「若者に期待する更なるイノベーション」と題する基調講演が行われました。基調講演では、日本の産業力強化をめざして関心の高い企業関係者で組織されている「産業競争力懇談会 (COCN)」の設立経緯や活動内容等についての紹介や、イノベーション創出に向けた最近の国内外の動向についての説明があり、講演の最後は若者に対する期待とメッセージで締めくくられました。講演後の質疑応答では、参加者からから多くの質問や感想が寄せられ、参加者の関心の高さがうかがわれました。

シンポジウムに引き続いて行われたバンケット (交流会) においては、参加者の分野・所属・世代の違いを超えてより自由な意見交換や情報交換が行われました。この機会をきっかけに、新たな発想が生まれることを期待しています。



挨拶する吉川晃筑波大学副学長・理事



TIA連携大学院
サマー・オープン・フェスティバル 2014

TIA連携大学院 共通シンポジウム

2014年8月25日(月)
16:00~19:00 (15:30 受付開始)
筑波大学 総合研究棟B 0110室

■基調講演 16:00~17:15
「若者に期待する更なるイノベーション」
住川 雅晴先生
産業競争力懇談会 (COCN) 実行委員長、株式会社日立製作所 顧問

■バンケット 17:30~19:00 (筑波大学 エリア2)
■会場 総合研究棟B 0110室
■主催 TIA連携大学院サマー・オープン・フェスティバル実行委員会

TIA連携大学院サマー・オープン・フェスティバル実行委員会
〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
tel. 029-853-5891

tia-edu.jp

TIA連携大学院WG News Letterのバックナンバーは、ウェブサイトでご覧になれます。 <http://tia-edu.jp>